

財 産 目 録
令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価格	減価償却累計額	貸借対照表価格
I 資産の部						
1. 流動資産						
(1) 現金預金						21,369,465
現金	本部・現金手許有高		運転資金			28,916
現金	オレンジ・現金手許有高		運転資金			90,987
現金	オレンジ・現金手許有高		手芸運転資金			56,525
現金	オレンジ・現金手許有高		内職運転資金			96,074
現金	グリーン・現金手許有高		運転資金			40,465
現金	あしびな・現金手許有高		運転資金			10,905
普通預金	横信 平間 109721		本部運転資金			747,998
普通預金	川信 平間 0145942		本部運転資金			585,657
普通預金	三住 武蔵小杉 2017603		本部運転資金			16,699
普通預金	川信 古市場 0089707		オレンジ運転資金			2,453,114
普通預金	川信 平間 0137836		グリーン運転資金			10,820,765
普通預金	川信 平間 0180960		あしびな運転資金			6,421,360
(2) 事業未収金						9,485,252
	オレンジふれあい		2.3月分訓練給付費報酬			3,517,687
	グリーンふれあい		2.3月分訓練給付費報酬			3,048,978
	あしびな		2.3月分訓練給付費報酬			2,918,587
(3) 商品						163,464
	オレンジふれあい		販売			163,464
流動資産合計						31,018,181
2. 固定資産						
(1) 基本財産						10,000,000
	定期預金 三住 武蔵小杉 01039099		定款に定める基本財産			10,000,000
基本財産合計						10,000,000
(2) その他の固定資産						
(有形)						1,956,411
	建物付属設備		第2種社会福祉事業に使用	3,038,815	1,202,796	1,836,019
	機械及び装置		第2種社会福祉事業に使用	0	0	0
	器具及び備品		第2種社会福祉事業に使用	1,074,687	954,295	120,392
	差入保証金					3,806,000
	平間銀座商店街振興組合出資金		第2種社会福祉事業に使用	30,000	0	30,000
	中原区田尻町57番地		第2種社会福祉事業に使用	1,380,000	0	1,380,000
	中原区上平間1700-146ルナハイン敷金		第2種社会福祉事業に使用	378,000	0	378,000
	中原区丸子通2-705藤光マンション敷金		第2種社会福祉事業に使用	430,000	0	430,000
	中原区丸子通1-634ハイヘルシー敷金		第2種社会福祉事業に使用	958,000	0	958,000
	幸区東古市場18-13コフレースト敷金		第2種社会福祉事業に使用	630,000	0	630,000
その他の固定資産合計						5,762,411
固定資産合計						15,762,411
資産合計						46,780,592

II負債の部						
I. 流動負債						
(1) 事業未払金						2,872,869
					6,408	
					1,000,821	
					1,013,094	
					7,248	
					845,298	
(2) 職員・事業主預り金						375,336
					202,440	
					91,386	
					0	
					37,110	
					44,400	
(3) 賞与引当金						812,533
					279,688	
					257,134	
					275,711	
流動負債合計						4,060,738
2. 固定負債						
(1) 変動工賃積立金						98,000
					98,000	
固定負債合計						98,000
負債合計						4,158,738
差引純資産						42,621,854

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価格」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残高の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価格」欄は、「取得価格」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同様になることに留意する。
- ・建物についてのみ、「取得年度」欄に記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・現金に関する口座番号は任意記載とする。

当財産目録は正確に作成されていることを証明します。

令和5年4月19日

社会福祉法人川崎ふれあいの会

監事 石澤 洋



監事 松村 幸子



理事長 東條 みゆき

